

令和7年度 第4回 緩和ケア・在宅医療部会 議事要旨

日 時：令和8年3月18日(水) 16:35～18:21

場 所：琉球大学病院がんセンター(ZOOM 会議)

出席者 10名：野里栄治（北部地区医師会病院）、笹良剛史（豊見城中央病院）、桑江周子（県立中部病院）、砂川華（琉大病院）、友利寛文（那覇市立病院）、安座間由美子（県立中部病院）、吉嶺厚生（県立八重山病院）、川田聡（南部医療センター・こども医療センター）田場純子（沖縄県保健医療介護部健康長寿課）、増田昌人（琉大病院）

欠席者 4名：中村清哉（琉大病院）、中島信久（琉大病院）、新里雅人（県立宮古病院）、名嘉眞久美（キャンサー・グリーンおきな和）

陪席者 2名：屋比久夏生（那覇市立病院）、有山葉子（琉大病院）

報告事項

1. 令和7年度第3回緩和ケア・在宅医療部会 議事要旨

野里部会長より【資料1】に基づいて説明があり、異議がある場合は事務局まで連絡を入れてください、となった。

協議事項

1. 令和8年度 緩和ケア・在宅医療部会 部会長・副部会長の選任について

2. 令和8年度 緩和ケア・在宅医療部会 委員の選任について

野里部会長より、1.～2.については、順番を後にして行うとあった。結果、時間がなくなり、次回に持ち越しとなった。

3. 痛みのスクリーニングとモニタリングデータ抽出について

(1) 琉球大学病院（12月～）

砂川委員より【資料3（当日資料1）】に基づいて説明があった。野里部会長より「分母は非がんの方も入って全患者なのか知りたい」と質問があり、砂川委員より「非がんの方も含めて退院後初回外来時と新規紹介受診時を合わせた数になっている」と回答があった。

野里部会長より「がんの患者だけを抜いて分母にするのは大変か」と質問があり、砂川委員より「できますので、今後出してみます」と回答があった。

(2) 中部病院（12月～）

安座間委員より【資料4】に基づいて説明があった。

(3) 那覇市立病院（10月～）

屋比久氏（陪席）より【資料5（当日資料2）】に基づいて説明があった。

4. 6拠点病院での痛みのスクリーニング実施について

各病院からの状況説明があった。（宮古病院は委員欠席にて説明なし）

【琉球大学病院：砂川委員】

毎日のデータ取得は今まで行っているため、データの出し方がわかれば対応可能。

【中部病院：安座間委員】

がん・非がんの区別をしづらい場合がある。

【那覇市立病院：屋比久氏】

実施率は出せていなくて、単純に行った数だけ出しているが、1ヶ月遅れぐらいであれば、ある程度のパーセンテージは出せる見立てである。

【北部地区医師会病院：野里部会長】

スクリーニング対象でも漏れている人が半数ぐらいはいると思われる。分母を見つけるのが大変であった。

【八重山病院：吉嶺委員】

2月に入院した時点の患者さんの辛さを調べる調査であれば、ある程度できたと思う。

⇒野里部会長より、

- ・期限を決める。
- ・出し方を決めてそれぞれの病院からデータを出してもらう。
- ・出し方のシートを事務局側から提示する。

となった。

5. 次回令和8年度 第1回緩和ケア・在宅医療部会の日程について

野里部会長より、令和8年6月頃、調整さんにて日程決定とあった。

報告事項

2. 令和7年度 第4回緩和ケア在宅医療部会 在宅ワーキング 議事要旨

3. 令和7年度 第3回緩和ケア在宅医療部会 研修ワーキング 議事要旨

4. 令和7年度 緩和ケア研修会開催日程一覧について

友愛医療センター 《第8回 12月13日(土)》

沖縄県立中部病院・沖縄県立宮古病院共催 《第9回 1月10日(土)》

ハートライフ病院《第10回 2月7日(土)》

2.~4.について、資料をもとに各自で確認することとなった。

5. 【追加】ロジックモデル・中間評価用管理フォーマットについて

増田委員より【別添資料1】に基づいて報告があった。来月初めには皆様へお配りすることになると思う。評価表になっていて、コメント欄へコメントをお願いしたい、と説明があった。

6. 【追加】日本緩和医療学会・専門医認定制度改定について

笹良委員より【資料9】に基づいて報告があった。

7. 第31回日本緩和医療学会学術大会(2026年6月19日(金)~20日(土) 於福岡国際会議場・マリンメッセA館/B館)

増田委員より【資料10】に基づいて報告があった。

8. AYA世代の患者向けパンフレットの周知・活用について

野里部会長より【資料11】を各自で確認することとあった。

9. 【追加】令和8年度 緩和ケア研修会 開催ハンドブック・開催指針について

10. 沖縄県緩和ケアフォローアップ研修会2025について

笹良委員より【資料12】に基づいて報告があった。

11. 選択肢としての在宅医療シンポジウムについて

笹良委員より【資料13】に基づいて報告があった。

12. 令和7年度アピランスケア研修会について
【資料14】を各自で確認することとなった。

以上